

集会 アピール（案）

私たちは本集会において、「誰もが希望を持てる社会を実現！安心・安全に働ける環境整備と『底上げ』『底支え』『格差是正』で」というスローガンのもと、2021 春季生活闘争を最後まで粘り強く闘い抜く決意を改めて確認した。

今次闘争は、新型コロナウイルス感染拡大により、これまで経験したことのない厳しい状況下にある中で、すべての構成組織は、同じ産業で働く仲間や職場の未来をかけ、ともに闘う仲間との共闘を支えに、掲げた要求の実現に向けて懸命に交渉を進めている。

コロナ禍は今なお収束が見通せず、私たちの雇用と生活への不安は高まるばかりである。

今、求められるのは、自律的かつ持続的な社会の成長を促すことであり、そのためには、すべての労働者、とりわけ県内の社会基盤を支えている中小企業、有期・短時間・契約等で働く労働者や、これまで社会機能を支え続けた医療・福祉従事者、そして、いわゆるエッセンシャルワーカーの処遇を「働きの価値に見合った水準」へと引き上げることに他ならない。

また、雇用のセーフティネットを強化する中で、未来への基盤となる、分配構造の転換につながり得る賃上げを実現し、誰もが安心・安全にらせる社会を実現していくことの重要性を広く訴え、定着・前進させなければならない。

2021 春季生活闘争はいよいよ山場を迎える。

県内すべての労働組合が要求を掲げ、働き甲斐のある職場環境を実現するという社会的役割と責任を果たしていこう！

私たちの力で処遇と職場環境の改善を図るため、団体交渉に全力を尽くすとともに、すべての労働者の立場に立った働き方の見直しを実現しよう！

「人への投資」こそが、職場や企業の、そして地域の未来を創る。すべての労働者は、この断固たる決意をもって、組織の総力を結集し、最後の最後まで、ともに闘おう！

2021 年 3 月 6 日

2021 春季生活闘争勝利！総決起集会